

安全データシート

会社：株式会社 フジコー
住所：伊丹市行基町1丁目5番地
担当部門：品質保証課
電話番号：072-772-1101
作成日：2023年2月13日

[SDS番号 1086]

製品名	7000X2
危険有害性の要約	GHS分類:分類基準に該当しない GHS分類に該当しない他の危険有害性: 通常の取り扱いでは有害性はない。当該製品(フッ素樹脂)を加熱すると、熱分解生成物(ヒューム)を発生し、これらを吸入すると、眼、鼻、及び肺に刺激を生ずることがあります。約400°Cで微量のフッ化水素及びフッ化カルボニルを発生し、更に高温では多量に発生します。
組成および成分情報	単一製品・混合物の区別：混合物 化学名：ポリテトラフルオロエチレン(PTFE) Cas No. 9002-84-0 炭素残留分 Cas No. なし 油剤他微量成分 化審法 なし
応急措置	眼に入った場合：直ちに清浄な多量の水で洗浄して下さい。 不快感が残ったり、眼に炎症を起こした場合には、眼科医の診療を受けて下さい。 皮膚に付着した場合：取扱い後は、清水、石鹼で洗って下さい。 吸入した場合：新鮮な空気のある場所へ移して下さい。 症状により医師の診断を受けて下さい。 飲み込んだ場合：多量の水を飲ませ、吐かせて下さい。また、医師の診療を受けて下さい。
火災時の措置	消火方法：一般火災と同じ消火方法を適用できます。 周囲の火災状況に適した消火剤を下記から選択し、使用して下さい。 燃焼又は高温により有毒なフュームまたはガスが生成するので、呼吸保護具を着用して下さい。 消火剤：水、炭酸ガス、泡沫消火剤、粉末消火剤、AFFF(水成膜泡消化薬剤)が有効です。
漏出時の措置	清掃し除去して下さい。決して、河川や公共水路等に流さないで下さい。
取扱い及び保管上の注意	取扱い：(1)繊維の破片及び埃を吸入しない様に、また目に入らない様に、適切な保護具を着用して作業して下さい。(サイドシールド付保護眼鏡等) (2)融点以上に加熱したり、長時間260°C以上に加熱するとポリマーヒューム熱

	<p>の原因と考えられる微粒子物質を発生します。約400℃で微量のフッ化水素及びフッ化カルボニルを発生し、更に高温では多量に発生します。分解ガスやヒュームが発生する恐れがあるときは局所排気装置による換気を行ってください。</p> <p>(3)転倒、落下、衝撃を与える等の乱暴な取扱いをしないで下さい。</p> <p>(4)粉塵の堆積は避けて下さい。</p> <p>保管： (1)包装は密閉し、直射日光、熱源、雨水等をさけ、室内に保管して下さい。</p> <p>(2)積み上げる場合は、荷崩れしない様に注意して下さい。</p> <p>(3)熱源および可燃性材料から離して保管して下さい。</p>												
<p>曝露防止措置</p>	<p>管理方法： 該当基準なし</p> <p>保護具： 防塵マスク、保護眼鏡、保護手袋、保護衣類等定められた保護具を着用してください。</p> <p>設備対策： 400℃以上の温度では当該製品の分解が早くなり有害なガスが発生するため、400℃を超えないよう、独立した温度検出装置や電源遮断装置を設けてください。</p>												
<p>物理的及び化学的性質</p>	<table border="0"> <tr> <td>色相：</td> <td>褐色</td> <td>発火点：</td> <td>575℃(酸素雰囲気中512℃)</td> </tr> <tr> <td>融点：</td> <td>327℃</td> <td>引火点：</td> <td>なし</td> </tr> </table>	色相：	褐色	発火点：	575℃(酸素雰囲気中512℃)	融点：	327℃	引火点：	なし				
色相：	褐色	発火点：	575℃(酸素雰囲気中512℃)										
融点：	327℃	引火点：	なし										
<p>安定性および反応性</p>	<table border="0"> <tr> <td>自己反応性：</td> <td>なし</td> <td>粉塵爆発性：</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>爆発限界：</td> <td>なし</td> <td>安定性：</td> <td>常温では安定</td> </tr> <tr> <td>酸化性：</td> <td>なし</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	自己反応性：	なし	粉塵爆発性：	なし	爆発限界：	なし	安定性：	常温では安定	酸化性：	なし		
自己反応性：	なし	粉塵爆発性：	なし										
爆発限界：	なし	安定性：	常温では安定										
酸化性：	なし												
<p>有害性情報</p>	<p>急性毒性： 当該製品は火災などにおける熱分解により分解ガス(ヒューム)が発生します。この分解ガス(ヒューム)を吸引した場合、一時的にインフルエンザに似た症状熱を生じる恐れがあります。この症状は「ポリマーヒューム熱」と称され、頭痛、関節の痛み、一般的不快感、発熱、咳、悪寒、心悸亢進および胸部不快感を生じることが特徴で、一昼夜継続することがあります。皮膚から吸収されることはなく、感作性に関する報告はありません。</p> <p>フッ化水素の影響</p> <p>低濃度のフッ化水素を吸入すると、まず息苦しくなり、咳が出て、眼、鼻および咽頭に重度の刺激を生じ、熱、悪寒が1～2日続く。その後、呼吸困難、チアノーゼ及び肺水腫が起きます。フッ化水素に高濃度で暴露されると肝臓及び腎臓を損傷します。</p> <p>フッ化カルボニルの影響</p> <p>皮膚： 不快感又は発疹を生じます。</p> <p>眼： 角膜又は結膜の潰傷を生じます。</p> <p>呼吸器系： 刺激</p> <p>肺： 咳、不快感、呼吸困難、又は息切れ等の一時的な刺激を生じます。(肺疾患の経験者は熱分解生成物の過剰な暴露による毒性の影響を受けやすいです。)</p> <p><PTFE樹脂 LD50(経口)></p>												

rat:	1,250mg/kg		
mouse:	12,500mg/kg		
環境影響情報			
分解性:	データなし	畜毒性:	データなし
魚毒性:	データなし	その他:	データなし
廃棄上の注意			
<p>当該製品の分解ガスであるフッ化水素は大防法・水濁法・土対法の排出基準が定められた有害物質です。従って、埋め立てによる廃棄を推奨します。</p> <p>また、廃棄時は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って都道府県知事が許可した産業廃棄物処理業者もしくは、地方公共団体がその処理を行っている場合にはその団体に委託して処理をしてください。</p>			
輸送上の注意			
<p>(1)梱包材が破損することがありますので乱暴な取扱いをしないで下さい。</p> <p>(2)輸送中に荷崩れしない様に注意して下さい。</p> <p>(3)梱包材が破損しますので手鉤を使用しないで下さい。</p> <p>(4)水に濡れたり、直射日光が当たらない様に注意して下さい。</p>			
主な適用法令			
該当なし			

記載内容の取扱いについて
<p>この安全データシートの記載内容は、工業的用途について一般的な取扱い等を前提として、一般に入手可能な文献及び自社データに基づいて作成しておりますが、危険・有害性の評価に関しては必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意して下さい。</p> <p>注意事項は、通常の取扱いについて記述したものであって安全を保証するものではありません。従って、ここに記載した製品の特別な取扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。</p>

注意：医学的用途で、人体に移植及び恒久的に体液と直接接触する用途に使用しないで下さい。